

原村総合計画審議会内での質疑について（回答）

第4回審議会（10/9開催分）

ページ	関係部署	質疑内容	検討内容	結果	理由
1-1-3 (16P)	環境係	【現状と課題】 成果と課題にも挙げられていた「景観形成協定団体のみでの活動であった」課題を掲載し、解決策を具体的に掲載してはどうか。	検討	【現状と課題】に追加 特定の団体に限られた場所での活動であったことから、広く全村的な取り組みができるよう検討が必要。 【具体的な施策】②に追加 ・景観計画の中で、目的に応じた活動組織等の必要性について検討する。また、計画策定後に審議会などを設置して、活動組織等の取り組みについて検討する機会を設ける。	既存の団体以外にも、必要とされる場所で必要とされる活動を行えるような、全村的な取り組みが必要であるため。
1-1-4 (17P)	環境係	SDGsの14を加えるべきでは。	検討	検討中	他項目と合わせて検討している。
1-2-1～1-2-3	環境係	SDGsの12を加えるべきでは。	検討	検討中	他項目と合わせて検討している。
1-3-1 (24P)	環境係	【4年後のめざす姿】 二酸化炭素排出量削減の取り組み推進について、一部委員から要望が出ているが、具体的な取組が必要でないか。	今後検討	【具体的な施策】②に追加 ・国・県等の動向を注視しながら、原村で可能な地球温暖化防止に繋がる施策を検討する。	国や県の施策にも影響されることでもあり、また、現時点では具体的な取り組みが検証ができていないので、環境学習の中で住民とともに学びながら今後を考えていきたい。
1-4-2 (27P)	上下水道係	【施策の達成指標】 目標値を単年にした方が良いのでは。	検討	現状値：年1～2km 目標値：年2km以上	目標値を単年にし、現在値と合わせる。
1-4-4 (29P)	上下水道係	【施策の達成指標】 維持管理を評価できる指標にすべきでは。	検討	【施策の達成指標】の追加 項目名：管路調査 現状値：年1km 目標値：年2km	維持管理を評価できる指標を設定した。
1-6-1 (34P)	建設係	【具体的な施策】 ③を、上位（①）に記載しては。	検討	③を①に変更	③については現在、県単事業として事業化しているが、地元区や通学児童生徒を抱える区にとっては、長年の懸案事項となっているため。
1-6-2 (35P)	建設係	【具体的な施策】 ③④を、上位（①）に掲載しては。	検討	③・④を①・②に変更	③・④については今後、維持補修を主に行っていく。
1-6-3 (37P)	建設係	【施策の達成指標】 ①目標値を17件以下に設定しては。 ②歩行者が安全に歩くための整備に係る指標を追加しては。	検討	①目標値：16件以下 ②項目名：通学路歩道整備（グリーンライン設置件数） 現状値：4箇所 目標値：年1箇所（復元も含む）	①目標値の17件は、直近5年の平均値であるが、これを下回るよう取り組む。 ②通学路や歩行者が多い村道について、歩行者の安全確保のため、薄くなったグリーンラインや区等からの要望に対して、取り組むことを追加。

1-6-4 (38P)	企画振興係	資料No.4 について、教育委員会での通学バスの利用についてもデータとして把握しては。	検討	教育委員会の臨時利用者数、原村循環線の主な改正内容を追加（資料No.2で提出）	通学通勤支援便の動向について、ご理解いただくために追加する。
1-7-4 (45P)	消防室 建設係	【施策の達成指標】 緊急メールの登録者数（防犯）の目標値の根拠は。（端数となっているが）	検討	現状値：839人 目標値：2,000人	現状値の修正。目標値の設定については、新規登録者数を再度検討したうえで設定。（250人/年）
1-7-5 (46P)	建設係	【施策の達成指標】 回数を増やす、もしくは河川改修の目標を決め、その実施を指標にすべきでは。	検討	目標値：年2回	目標値の年1回については、例年どおりとしたが、台風等で危険箇所の状況が変わると予想されることから変更した。